

当月採取した試料について、放射性物質測定を行いました。

結果：いずれの試料においても放射性物質(ヨウ素、セシウム等)の検出はありませんでした。

放射能分析結果(2011年9月分)

検体	測定項目					
	放射性ヨウ素	放射性セシウム			放射線	
	I-131	Cs-134	Cs-137	Cs-136	μSv/h	cpm
単位	Bq/kg(L)	Bq/kg(L)	Bq/kg(L)			
製品	ND ^{*1}	ND ^{*1}	ND ^{*1}	ND ^{*1}	-	-
洗浄水	ND ^{*1}	ND ^{*1}	ND ^{*1}	ND ^{*1}	-	-
カヌラ	-	-	-	-	ND ^{*2}	-
部品	-	-	-	-	ND ^{*2}	-

*1) 検出せず(検出下限値=5~7)

*2) バックグラウンドと同等

震災発生、原発事故発生より6ヶ月間、放射性物質について監視をして参りましたが、製品や製造に使用する水および部材等からの放射性物質の検出はありませんでした。

現在のところは原子炉の状況が安定していることから、現在以上の環境悪化の危険性は低下していると判断し、弊社の放射能測定計画に基づき、来月から水および部材は隔月測定へと変更いたします。

なお、製品については今後も毎月測定を継続して参ります。また、引き続き情報収集を行い、現在よりも放射能汚染のリスクが高まった場合は、直ちに測定対象の拡張や測定頻度を増やす等の対応を行います。

